

中能登町西馬場の主要地方道七尾羽咋線沿いにカエルの石像  
があります。

今から 17 年前に私が設置したものです。

なぜカエルの石像を設置したかという、この場所はその昔  
私の幼なじみが交通事故で命を落とした場所であり、その様な  
悲惨な交通事故がないよう、「無事に帰る（カエル）ように」と  
願いを込めて設置したものです。

また、ドライバーや歩行者にカエルの石像を見てもらうことによって、  
交通安全意識を高めるきっかけになればうれしいと思い設置しました。

私がそう思うようになったのは、安全運転管理者をしていた経験から、  
何か目的を達成するためには人に頼むだけではいけない。その人の意識を  
「変える」ことが大事だと思うようになったからです。

そして意識を変えるためには訴えること、何か仕掛けることが重要だと  
思い、カエルの石像を設置することにしました。

このカエルの石像を見て、一人でも多くの方が交通安全の意識を高める  
きっかけとなれば嬉しいです。

(中能登町 星場 與一様)





様々な願いが込められたカエルの石像